

他施設において収集された情報を用いた研究に関するお知らせ

愛知県がんセンター

下記機関が実施した疫学研究で採取・保管された情報の提供を受け、
当センターにおいて下記研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	松尾恵太郎
2. 研究課題名	多目的コホート研究(JPHC Study)データを用いた生活習慣と疾病罹患及び死亡との関連に関する疫学研究
3. 研究の目的・方法	<p>本研究計画は、平成元年度より継続されている国立がん研究センターが主体となって実施している多目的コホート研究(JPHC Study)で収集された情報データを用いた解析研究に関する研究計画です。本研究では、生活習慣病におけるとがん・循環器疾患などの関連について、より正確かつ豊富な科学的情報を得るために、①5年毎のアンケート調査(計4回)、②健診データ収集、③収集された血液検体からの生化学項目・栄養素項目などのデータ測定、④詳細な食事記録調査・血中および尿中の栄養素などデータ測定、を行い、また、研究開始後30年間の計画で、以下の追跡調査を実施しています。①死亡の確認と死因の把握、②住所異動の有無の確認と異動の際の異動先の把握、③がん、循環器疾患(脳卒中、心筋梗塞)などの罹患の有無の確認と罹患の際の医療情報の把握(循環器疾患の把握は追跡後20年間の登録で終了)、④健康状態確認を主な目的とした追加アンケート調査により生活習慣病における予防要因・危険要因を明らかにすることを目的としています。</p> <p>研究期間:平成27年11月から平成32年10月31日 (遺伝子解析:行わない)</p>
4. 研究の対象となる方	平成元年度において、岩手県二戸、秋田県横手、長野県佐久、沖縄県中部(旧石川)、葛飾区(旧東京都葛飾)の各保健所管内在住のその当時40-59歳だった約6万人(コホートⅠ)、および、平成4年度において、茨城県水戸(旧笠間)、新潟県長岡(旧柏崎)、高知県中央東(旧土佐山田)、長崎県上五島(旧有川)、沖縄県宮古、大阪府吹田の各保健所管内在住のその当時40-69歳だった約8万人(コホートⅡ)の多目的コホート研究(JPHC Study)に参加された合計約14万人です。
5. 研究に用いる検体・情報の種類	検体名(使用なし) 診療情報内容(生活習慣や健康状態に関するアンケート、健診データ、測定された、血中生化学項目・栄養素項目などのデータ、詳細な食事記録調査・血中および尿中の栄養素などデータ、追跡情報(生死、死因、がん、循環器罹患情報、居住地情報))
6. 他機関からの提供方法	情報の送付は、書留・配達記録など、受取人の手元に確実に届くことを保証する仕組みを用いる。電子媒体では、暗号化・パスワード管理など、第三者がファイルを容易に閲覧できない仕組みを施す。愛知県がんセンターセンターでは対応表は所持しない。
7. 提供を行う者の範囲	国立がん研究センター (津金昌一郎) 国立がん研究センター (澤田典絵)

① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会、遺伝子解析研究倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。

個人情報の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。

また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。

② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

★お問い合わせ★

愛知県がんセンター 中央病院臨床試験部試験支援室

倫理審査委員会事務局

住所 : 〒464-8681 名古屋千種区鹿子殿1番1号

FAX : (052-764-2963)

e-mail: irb@aichi-cc.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)